

2026 年度 RIMS 共同研究（公開型） スペクトル・散乱理論とその周辺



日時：2026 年 12 月 14 日（月）9:30 – 12 月 16 日（水）11:50

会場：京都大学数理解析研究所 111 号室

プログラム

12 月 14 日（月）

09:30–10:30：平良 晃一（東京大学）

「Modified wave operators are unbounded on L^p for $p \neq 2$ 」

10:50–11:50：中澤 秀夫（日本医科大学）

「The Principle of Limiting Amplitude for Wave Equations on a Star Graph」

昼休憩・自由討論：11:50–14:20

14:20–15:20：神永 正博（東北学院大学）

「Black-Hole Echoes as a Spectral Problem」

15:40–16:40：高江洲 俊光（群馬大学）

「粒子のポテンシャルの減衰による binding 条件について」

12 月 15 日（火）

09:30–10:30：廣島 文生（九州大学）

「ラビ模型のスケーリング極限とスペクトルゼータ関数」

10:50–11:50：石田 敦英（東京理科大学）

「ハーディ作用素の下での量子散乱について」

昼休憩・自由討論：11:50–14:20

14:20–15:20：安藤 和典（愛媛大学）

「TBA」

15:40–16:40：水谷 治哉（名古屋大学）

「Large data modified wave operator for the 1D defocusing NLS」

12 月 16 日（水）

09:30–10:30：川本 昌紀（岡山大学）

「Modified scattering for nonlinear self-consistent quantum systems」

10:50–11:50：楳田 登美男（兵庫県立大学）

「Resolvent convergence for discrete approximations of Dirac operators」

※ 本研究集会は、RIMS および JSPS KAKENHI Grant-in-Aid for Scientific Research (C) (24K06760, 研究代表者：峯 拓矢) からの援助を受けて開催されます。

研究代表者：新國 裕昭（前橋工科大学） / 副代表者：高江洲 俊光（群馬大学）